

磁器タイル等の目地部保護・美装用弱溶剤形クリヤー塗料

マイルドハイテンクリヤー

弱溶剤形

さわやかな環境の提案



神東塗料

「マイルドハイテンクリヤー」は磁器タイルに塗装することで、タイルの汚れ防止や目地の保護を実現する弱溶剤形アクリルシリコン樹脂系クリヤー塗料です。

特長

■超耐久性

耐久性に優れたアクリルシリコン樹脂を配合していますので、長期にわたり変色が少なく、炭酸ガス、酸性雨、凍害から目地を保護します。

■磁器タイル付着性

シロキサン結合により、タイル・目地部への付着性に優れています。

■低汚染性

低汚染性に優れ、長期にわたり美観を保ちます。

■環境配慮

環境に配慮した弱溶剤形アクリルシリコン樹脂系塗料です。

■つや調整

艶あり、半艶、3分艶、艶消しを揃えています。

用途

■建築物内外部のタイル施工面（磁器タイルなど）

荷姿

塗料名	荷姿	備考
マイルドハイテンクリヤー		
マイルドハイテンクリヤーF 半艶、3分艶、艶消し	15kgセット／石油缶 主剤14kg／硬化剤1kg	混合比：主剤／硬化剤=93／7 (重量比)

標準塗装仕様

■艶有り仕上げ

工程	塗料名 (希釈剤)	塗装方法	塗り回数	希釈率 (%)	塗付量 (g/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)
素地調整	タイルおよび目地部の剥落部、浮き箇所などの欠損箇所は予め補修してください。 タイル面を水洗浄し、目地部も含め十分に乾燥させてください。 酸性洗浄剤などを使用する場合も、処方に注意して十分水洗浄し、素地のpHが中性になったことを確認してから乾燥させてください。(pH6~8)					
上塗り	マイルドハイテンクリヤー (塗料用シンナー)	はけ・ローラー スプレー	2	0~10% 5~15%	80~100	4時間以上

■艶調整仕上げ

工程	塗料名 (希釈剤)	塗装方法	塗り回数	希釈率 (%)	塗付量 (g/m ² /回)	塗装間隔 (23℃)
素地調整	同上					
上塗り1	マイルドハイテンクリヤー (塗料用シンナー)	はけ・ローラー スプレー	1	0~10% 5~15%	80~100	4時間以上
上塗り2	マイルドハイテンクリヤーF (塗料用シンナー)	はけ・ローラー スプレー	1	0~10% 5~15%	80~100	—

艶調整仕上げの場合は、上塗り1工程では必ず艶ありのマイルドハイテンクリヤーを塗装してから次工程に移ってください。（マイルドハイテンクリヤーF：半艶、3分艶、艶消し）

基本性能

試験項目	結果	試験方法
表面硬度	HB	引っ掻き硬度（鉛筆法）
付着性	良好	クロスカットテープ剥離テスト（施釉磁気タイルを用いる）
耐水性	異常なし	下地：施釉タイル 7日
耐アルカリ性	異常なし	飽和水酸化カルシウム溶液 7日
耐酸性	異常なし	5%硫酸溶液 7日
耐温水性	異常なし	50°C温水浸漬 7日
耐洗净性	異常なし	JIS K 5600 500回 基板露出なし
温冷繰返し	異常なし	(23°C水中18h→-20°C3h→50°C3h) ×10サイクル
促進耐候性	異常なし	キセノン2500h

ご使用上の注意事項（マイルドハイテンクリヤー）

■マイルドハイテンクリヤーの注意事項

- タイルの種類・形状によってローラーマークやダレを生じる場合があります。予め試し塗りを行い、希釈量と仕上がり感を確認してください。（短毛ローラー、無泡ローラー推奨）
- 深目地やタイルの形状により塗料が凹部に入りきらない場合は、刷毛などで塗装してください。
- 目地部やタイル表面にダレを生じた場合は、短毛ローラー

■現場塗装の一般的注意事項

- 気温5°C以下のときは塗装を避けてください。気温が低くなりますと乾燥が非常に遅くなります。また、塗料の粘度が高くなりシンナーを多く添加するため、塗膜が薄くなり、仕上がりに悪影響を与えることになります。低温時に塗装する場合は加温対策が必要です。（気温15~30°Cの範囲が良好です）
- 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって塗膜の付着が悪くなり、艶びけ、白化現象が生じます。（40~70%RHが良好です）
- 被塗面に結露があるときは塗装をしないでください。（特に朝夕の結露には注意してください）
- 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装をしないでください。
- 強風、砂ぼこりが多いときは塗装をしないでください。砂塵、海塩粒子などが塗装中、乾燥後に付着すると塗膜性能低下、仕上がり不良となります。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは出来るだけ早めに使い切ってください。
- 塗料は使用する前に電動攪拌機を用い、缶の四隅まで十分にかき混ぜ均一な状態にしてください。多液形塗料の場合は、混合比に十分注意し、所定の割合で混合し均一になるまで

■塗料の一般的取り扱い注意事項

- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に避けください。
- 塗料、シンナーの保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵・管理することが必要です。
- 塗装時および塗料取り扱い時は換気を十分に行い、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- 塗装時および塗料取り扱い時は火気厳禁としてください。

■緊急時および応急処置

- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある時は、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。

※安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)を参照してください。
※ご不明な点に関しては、弊社お問い合わせ先まで連絡願います。



本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
(06) 6426-3355(代) FAX(06) 6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123) 32-0431 FAX(0123) 34-6199
東 北 ☎(022) 285-7915 FAX(022) 285-7813
東 京 ☎(03) 5690-0544 FAX(03) 5690-0553
静 岡 ☎(054) 245-0135 FAX(054) 247-4091

北 陸 ☎(076) 262-1305 FAX(076) 262-1315
名古屋 ☎(052) 612-0293 FAX(052) 612-0318
大 阪 ☎(06) 6426-3763 FAX(06) 6429-6268
中 国 ☎(082) 264-6822 FAX(082) 264-6821

四 国 ☎(087) 841-1251 FAX(087) 843-3108
九 州 ☎(092) 472-2222 FAX(092) 473-5777
<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

Z0611CT